

## 1. 総括

皆様のお陰様をもちまして、7月も議員活動に励ませて頂きました。誠にありがとうございました。約2年後に国体を控えております福井県におきましては年々準備が慌ただしくなっております。敦賀市でも6競技（競泳、卓球、軟式野球、ソフトボール、弓道、空手道）が開催される予定です。その関係もあり市内での選手強化を含めスポーツ全般が活発になってきており、特に子ども達の練習場所確保等が問題になってきております。当件に関し私も市民の皆様から様々なご相談を頂いており、今月は特にその問題解決に黙々と動かさせて頂きました。子ども達が練習したいのに適した場所が使えないなどで機会が失われるのはあまりにも悲しく、また遅しい敦賀っ子を育てていく観点からもあってはならないと考えます。微力ながら引き続き環境改善に努めていく所存です。また、遠隔地から中学校への通学についての切実なお考えも聞かせて頂く機会があり、現状保護者の方々の負担が非常に大きい地域があります。保護者の負担が軽減され、安定的に子ども達が通学できる環境づくりが重要であります。当件に関しましても今後問題解決に向けて積極的に動きたいと考えております。私自身、子育てで真ん中でありますので子育て世代の声をしっかり市政に届けていきます。今後ともご意見・ご指導を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

## 2. 岐阜県（飛騨市、八百津町）会派視察概要報告

去る7月11日～12日にかけて会派視察をさせて頂きました。今回は主に今後の敦賀の観光政策への提言に繋げる視察を行いました。

### (1) 7月11日(月) 岐阜県飛騨市/内容：廃線を活用したまちづくりについて

「鉦山の町」飛騨神岡として栄えた町の象徴でもあった町の中心部を走る神岡鉄道が平成18年に廃線となり、その後飛騨市観光協会が中心にまちおこしを目的で「レールマウンテンバイク」が開発され平成24年に運営主体をNPO法人に移し本格運営された。平成25年に地域づくり「総務大臣賞」を受賞。敦賀市にも敦賀港に向かって廃線があり市民の方々からも廃線の利用について様々なご意見を頂いている。今後の廃線を活用しての観光政策の議論を活発化させていく上でも貴重な視察であった。



### (2) 7月12日(火) 岐阜県加茂郡八百津町/内容：杉原千畝記念館との観光連携について

視察日の翌日7月13日に敦賀市、八百津町、金沢市、白川村、高山市の5市町村で「杉原千畝ルート推進委員会」が開催される等、今後5カ年で観光連携事業を行っていく方向性でも出ている通り敦賀の「人道の港敦賀ムゼウム」と他市町村との観光名所との連携は非常に重要になってくる。観光として来て頂くだけでなく、如何にお金を使って頂くかが各自治体の共通の課題になっており、消費促進ができる観光政策が必要性を改めて認識した視察であった。



## 3. 8月度主なスケジュール

広報広聴委員会、9月議会に向けての市内施設視察、会派会議、各種行事参加、

以上